

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	三田社会学会
Publication year	2017
Jtitle	三田社会学 (Mita journal of sociology). No.22 (2017. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11358103-20170701--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三 田 社 会 学

第 22 号

2017 年

特集：〈家族主義〉を超えて——戦後70年の家族と連帯

特集「〈家族主義〉を超えて——戦後70年の家族と連帯」に寄せて	渡辺 秀樹	1
	阪井裕一郎	
「家」の越境と断絶——敗戦直後の家族論における共同性と生活保障——	本多 真隆	3
戦後農村における地域社会の変容と家族主義——「空き家問題」を中心に——	芦田 裕介	21
社会的養護にみる家族主義	藤間 公太	38
マイホーム主義を問いなおす——ホームと連帯の再構築へ——	阪井裕一郎	55
脱家族主義の時代に向けて	犬塚 協太	76
コメント 家族主義の背後にあるもの——「家族と愛情」再考——	山田 昌弘	80

論 文

チューニング場面の相互行為分析		
——いかにしてピッチが合うことを成し遂げるか——	吉川 侑輝	85
1970年代の米軍基地文化に関する一考察——「狭山アメリカ村」を中心に——	塚田 修一	99
ドイツにおけるトルコ系ムスリムの社会的排除		
——後期近代におけるナショナルな境界の再規定——	昔農 英明	111

書 評

書評：藤森智子著		
『日本統治下台湾の「国語」普及運動——国語講習所の成立とその影響』	所澤 潤	125
著者リプライ——所澤潤氏の拙著書評に寄せて——	藤森 智子	130
書評：津田正太郎著『メディアは社会を変えるのか——メディア社会論入門』	山口 仁	132
著者リプライ	津田正太郎	135
書評：稲葉昭英・保田時男・田淵六郎・田中重人編		
『日本の家族 1999-2009——全国家族調査 [NFRJ] による計量社会学』	渡辺 秀樹	138
書評：高山真著		
『〈被爆者〉になる——変容する〈わたし〉のライフストーリー・インタビュー』	鈴木 智之	142
書評：李光鎬著		
『「領土」としてのメディア——ディアスポラの母国メディア利用』	小玉美意子	145
書評：鈴木智之著『顔の剥奪——文学から〈他者のあやうさ〉を読む』	松下 優一	148
書評：鈴木真弥著		
『現代インドのカーストと不可触民——都市下層民のエスノグラフィー』	舟橋 健太	151

書評：大石裕・山腰修三・中村美子・田中孝宣編 『メディアの公共性——転換期における公共放送』	米倉 律	157
書評：ベルナール・ライール著 『複数的世界——社会諸科学の統一性に関する考察』	小田切祐詞	161
書評：ホッピー文化研究会編『ホッピー文化論』	下田健太郎	164

大会報告要旨

シェア居住する高齢者の意思決定——入居と家族の援助に関する語りから——	近兼 路子	169
テレビに対する批判の類型とその心理的メカニズムに関する理論的考察	齋藤 誠子	171

『三田社会学』投稿規定および執筆要項
訂正のお知らせ

三田社会学会編
